

コース名	<b>部下指導の考え方・進め方【虎ノ門開催】</b>		
研修のねらい	<p>厳しい経営環境の中、自社を取り巻く環境が激変している昨今、中小企業が生き残り成長していくために、人的資源の重要性がますます高まっています。このような環境下で絶えざる経営革新に取り組み、限られた経営資源(人・モノ・金・技術・情報)の中で戦略を具体化するためには、社員の定着化をはかり、戦力化して「人」をどう活かしていくかが、企業の存続・発展に大きく左右します。</p> <p>また、昨今の若手社員には「主体性の不足」や「コミュニケーション能力の低下」などの傾向が指摘されており、管理者には、若手社員の特性を十分理解した上で上手くコミュニケーションをとりながら指導を行い、モチベーションを高めて能力を最大限に発揮させていくことが求められます。</p> <p>この研修では、世代ギャップや職制の違いを考慮し、部下のモチベーションを高め、最大限のパフォーマンスを発揮させ戦力化するために、最大の経営資源ともいえる「人」の指導・育成のための基本的な考え方や、具体的な指導法のポイントについて学ぶとともに、自社における人材活用のマネジメントプランを作成します。</p>		
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人材活用を戦略的にとらえる視点について学んでいただきます。</li> <li>・ケーススタディやロールプレイングを通じて、自己のコミュニケーションのとり方を再認識していただくとともに、部下の能力を最大限に引き出す具体的手法について学んでいただきます。</li> <li>・自社やチームに活かす行動計画書を作成していただきます。</li> </ul> <p>◆本コースで学んだ成果は、当校で実施する下記コースで活かすことができます。併せての受講をお勧めします。 「組織力強化研修」2017年2月7日(火曜)～2月9日(木曜)(3日間)</p>		
研修期間	2016年10月4日(火曜)～10月6日(木曜)		
受講対象者	管理者、新任管理者	定員	20名 受講料 31,000円

月日	時間	科目	講師	内容
10月4日(火曜)	9時40分～10時00分	オリエンテーション	当校職員	
	10時00分～18時00分 (昼休12時～13時)	部下指導の実践的な考え方と具体的な手法	塚田 治 ハル・コンサルティング グループ有限会社 代表取締役	世代ギャップや職制の違いを考慮し、社員や部下の能力を最大限に発揮し、最大限のパフォーマンスを発揮させるために必要な人材活用の考え方、そのための目標設定・仕組み作りについてモデルケースを交えながら学びます。 ・価値観共有の重要性 ・人材活用の基本的考え方とポイント ・やる気を起こすメカニズム ・部下の能力を引き出す目標設定や仕掛けづくり
10月5日(水曜)	9時40分～12時40分			職場を活性化させ、目標達成に向けて職場のメンバーをやる気にさせるリーダーシップの発揮の仕方について学びます。 ・リーダーに求められる能力 ・リーダーの役割と職場での具体的な行動
	13時40分～18時40分	リーダーシップ発揮の方法		
10月6日(木曜)	9時40分～12時40分	コミュニケーション能力の体得		今後、自社・チームとして目指すべきあるべき姿・将来像を検討します。 ・効果的なコミュニケーション能力を身につける ・モチベーション管理のあり方 ・マネジメントプラン(行動計画書)の作成
	13時40分～16時40分	人材活用のマネジメントプラン(演習)		
	16時40分～	修了証書の授与	当校職員	

講師氏名	略歴
◆塚田 治 (つかた おさむ) ハル・コンサルティング グループ有限会社 代表取締役	1953年生まれ。日本大学法学部卒業。(株)リクルートフロムエー営業部門長等を経て、1997年ハル・コンサルティンググループ創設。 組織活性化のためのコンサルティングをはじめ、人事システムの再構築や管理職研修で活躍。中小企業診断士。一般社団法人社会基礎力検定協会 理事長。 主な著書に「エゴグラムが教える—最良のリーダー—こうすれば人間関係は劇的に変わる」などがある。

# コース別受講申込書

**FAX 042-590-2685**

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載し、折り返しFAXいたします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 殿

年 月 日

フリガナ			代表者役職		
会社名			代表者氏名		
所在地	〒 都 道 府 県				
TEL			FAX		
業 種	F.製造業 J.卸売業 J.小売業 Q.サービス業 E.建設業 H.情報通信業 I.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に( )	業種分類 (製造業のみ ○印をおつけ ください)	9.食品 10.飲料 11.繊維 12.衣料 13.木材 14.家具 15.紙 16.印刷 17.化学 18.石油 19.プラスチック 20.ゴム 21.皮革製品 22.窯業 23.鉄鋼 24.非鉄金属 25.金属製品 26.一般機械 27.電気機械 28.情報通信機 械 29.電子部品 30.輸送用機械 31.精密機械 32.その他製造業		
主要 取扱品目			資本金	万円	従業員数 人
東京校での 受講実績	ある (経営後継者・経営管理者・工場管理者養成コース・その他) ない		お客様懇談会(中小 機構)の参加実績		ある ない
研修情報の 入手先	1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.県市等の機関誌 10.展示会等 11.その他 ( )		人材育成計画 作成への関心		ある ない
フリガナ			担当者 E-mail		
事務連絡 担当者	部署 役職				

受講 コース名			コース No.	No.
------------	--	--	---------	-----

受講者 情報 ①	フリガナ 氏名	年齢	性別	部署
		歳	男・ 女	役職(役職を 記載の上 該当区分に○) (代表者 役員 管理者 管理者候補等)
	受講者 E-mail			
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。			
	入寮する	○	→	入寮日
入寮 しない	○		研修開始日	研修終了日
			研修開始日の前日	研修終了日の翌日

受付 状況 ①	受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ送付い たします。
	キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。

受講者 情報 ②	フリガナ 氏名	年齢	性別	部署
		歳	男・ 女	役職(役職を 記載の上 該当区分に○) (代表者 役員 管理者 管理者候補等)
	受講者 E-mail			
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。該当箇所の○印にチェックを入れてください。			
	入寮する	○	→	入寮日
入寮 しない	○		研修開始日	研修終了日
			研修開始日の前日	研修終了日の翌日

受付 状況 ②	受講いただけます 受講決定通知兼振込依 頼書を開講の約1.5ヶ月前 に連絡担当者様へ送付い たします。
	キャンセル待ち 番です キャンセルが発生次第、 ご連絡いたします。

- 1) 太枠内の該当箇所に○印をおつけください。また、入寮希望の有無・入退寮日につきましては、受講予定者本人にご確認をお願いします。
- 2) 入寮された場合の部屋割りについては、受入人数の都合で、ご希望に添えない場合があります。
- 3) より多くの企業の皆様にご受講いただきたいために、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みとさせていただきます。  
(一部コースを除く。詳しくは研修概要をご覧ください。)なお、2名様をこえる場合はキャンセル待ち扱いとなります。
- 4) 次のコースの申込書は別様式ですので、専用パンフレットをご請求下さい。「**経営後継者研修**」「**経営管理者研修**」
- 5) 受付状況がキャンセル待ちの場合、キャンセルが発生しだいご連絡いたします。  
受講可能な場合には、「受講決定通知兼振込依頼書」を事務連絡ご担当様へ送付いたします。

## 個人情報の 保護について

個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

大学 校使 用欄					
----------------	--	--	--	--	--